

**第19回 ケアハウスえんれい草
運営推進会議録**

開催日時	平成27年 7月23日(木) 10時50分～11時20分																																							
場所	ケアハウスえんれい草 2F相談室																																							
出席者	地域住民代表3名 市職員代表1名 忘れな草ご家族代表1名 忘れな草職員3名 えんれい草利用者1名 えんれい草ご家族代表1名 えんれい草職員2名 計12名																																							
活 動 報 告	利用者状況	・定員29名 現在利用者数25名(内、男性5名 女性20名) 入所待機者1名 ・各階要介護度状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th></th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> </table>								要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	1F	1	-	7	4	-	1	-	2F	-	-	5	6	1	-	-	合計	1	0	12	10	1	1	-
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																
	1F	1	-	7	4	-	1	-																																
	2F	-	-	5	6	1	-	-																																
合計	1	0	12	10	1	1	-																																	
事故発生 (4件)	発生日時	事故内容																																						
	5/26 PM11:00	<u>1F女性利用者 要介護1 97歳</u> 居室から大きな物音がしたため訪室すると、居室流し台の前で転倒し長座位の姿勢で座っている。本人によると、トイレへ行った後甘酒を飲もうと冷蔵庫から出し、身体の向きを変えようとしたらふらついて転んだとのこと。右足小指付け根周囲に痛みの訴えと、右肘2箇所に表皮剥離があり、表皮剥離箇所には絆創膏を貼用し一晩様子を見る。翌朝看護師の問診に、腰部、右大転子部、右足甲の痛みを訴えるため、家族へ連絡し三木田整形外科を受診。結果、右足第五中骨節の不全骨折(ひび)との診断を受ける。 高齢のため下肢筋力の低下が著しく、居室外の移動時には付添いや見守りが必要になっており、また、直前の居室巡回時にトイレへ行く所を見かけており、その際にトイレや他の用を済ませ、入床するまで見守りしていれば防げる事故であった。今後は巡回の強化とナースコール使用の必要性を説明し、事故防止に努めていく。																																						
	6/1 PM11:48	<u>2F女性利用者 要介護2 85歳</u> ナースコールがあり訪室すると、床に左側臥位の姿勢で横になっている。本人に状況を尋ねると、ベッドに座っている内に居眠りをしてしまい、ゆっくりとずり落ちてしまったとのこと。右前頭部にこぶと変色があるが、それ以外に痛む箇所はなく大丈夫とのことで一晩様子を見る。翌日念のため受診を勧めるが拒否されるため経過観察し、その後は特に変化は見られなかった。 定時の巡回時以外にも訪室し、様子観察を強化していく。																																						
	7/3 PM11:50	<u>2F女性利用者 要介護2 85歳</u> ナースコールがあり訪室すると、床に膝をついた状態で前頭部から多量の出血をしている。トイレへ行こうとベッドから動いた際に転倒し、床に置いていた物に頭をぶつけたとのこと。至急家族と管理者へ状況報告後、救急車を要請し深川市立病院救急外来を受診。頭部CT等の検査と裂傷箇所の処置を受ける。医師の指示で翌日も受診し、裂傷箇所をホッチキスで2針縫合する。 体幹及び四肢筋力の低下により立位等が不安定なため、今後移乗の際にはナースコールを使用してもらい、職員での対応を行うことを説明し理解をいただく。																																						
	7/10 AM 3:00	<u>1F女性利用者 要介護2 98歳</u> 巡回中に物音がしたため見ると、居室前の廊下で座っているのを発見する。本人によるとトイレで排泄後に手を洗ったが、手洗いの水が止まらないので事務所に伝えに行こうと慌てていたら転んだとのこと。居室トイレ内にはセンサー感知式の手洗いがあり、手を蛇口付近から離せば自動で止まるのだが、壊れたと勘違いしたものと思われる。痛みの訴えはないが右側頭部に変色があり、一晩様子を見て再度確認したところ、変色部位の痛みと強い倦怠感を訴えるため家族へ連絡し深川市立病院脳外科を受診する。検査等の結果特に異常は見られなかったが、2週間後に再度受診するよう医師より指示がある。 手洗いが故障したと勘違いしてのことではあるが、ここのところ深夜に起きては自室から出てきて事務室や他の利用者の居室へ行く等の行動や、意味不明な言動がある等、認知症の進行が伺える状況が見られていた。これまで夜間については定時の巡回並びにトイレ誘導の際に訪室していたが、今後は更に巡回の頻度を多くし、事故防止に努めていく。																																						

